

姫路港広畑地区国際物流ターミナル整備事業  
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	2.7	千円/トン年	陸上輸送の効率化等によるコスト削減	17.4	億円/年
残存価値	残存価値	15.9	億円	土地・荷役機械の残存価値	15.9	億円/年

\* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成23年6月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(-14m)、泊地(-14m)、埠頭用地、臨港道路、荷役機械